

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	前回の目標達成計画に掲げた介護計画の様式の見直しについては実施出来たが、介護計画に基づいた日々のケアに活かす事や評価するためのモニタリングが出来ていない。	介護計画の見直しに対し、経過をおっていきやすいような目標の設定とスタッフが周知できるような体制を築く。	モニタリングの意義をスタッフに伝えると共に、利用者一人ずつからケアプランに基づいた、状況を観察して把握できるような様式を作成する。または、ケアプランの内容に基づいた記録をとる。	12ヶ月
2	40	利用者と職員と一緒に調理から片付けに至るまで、食事に関する一連の作業に参加しているが、職員が利用者と同じ食卓を囲んで食事を楽しむ仕組み体制がとれていない。	職員が利用者と共に食事が行える時間を作り、食事の時間を楽しむことのできるようにする。	【めぐみ】同じメニューの食事だけでなく、職員が持参したお弁当を食すことで、会話にもつながるので同じ時間に食事を行う。 【ぬくもり】利用者の機能低下に伴い、4名の食事介助を要している状況で、見守りもあり誤嚥等のリスクを考えると、職員が共に食事を行うのは難しい状況にある。	12ヶ月
3	35	事業所の裏には池があり、大雨による水害事故の発生リスクを考慮し、マニュアルの見直しや水害想定訓練の実施が行えていない。	マニュアルの見直しを行うと共に、グループホームと地域密着型特養の合同で水害想定避難訓練を行う。	防災委員会にて水害マニュアルの作成を働きかけると共に、サルビア荘が一体となって水害を想定した避難訓練を実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。